



平成 30 年 10 月 10 日

各 位

上場会社名 株式会社 魚 喜  
代 表 者 代表取締役社長 大庭 美和  
(コード番号 2683)  
問合せ先責任者 取締役常務執行役員 西山 武  
電話番号 0466-45-9282

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 4 月 13 日に公表した平成 31 年 2 月期第 2 四半期（累計）の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成 31 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,200	5	3	△10	△3.92
今回修正予想 (B)	6,109	△6	△6	△21	△8.32
増減額 (B-A)	△91	△11	△9	△11	—
増減率 (%)	△1.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 2 月期第 2 四半期)	6,431	△95	△96	△150	△59.00

#### 2. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間における売上高は、市場環境の回復を想定しておりましたが、魚価単価の上昇による消費減退の影響を受け、6,109 百万円（前年同四半期比 95.0%）と当初計画を下回る見込みであります。

また、販売費及び一般管理費は、主として前事業年度の第 3 四半期以降に開始した新規採用の凍結による要員の見直しを引き続き実施すると共に、不採算店舗等の閉鎖による諸経費の削減を行った効果も加わり、2,530 百万円（前年同四半期比 92.9%）となる見込みであります。

売上高の減少を販売費及び一般管理費の削減施策で補うことができず、営業損失 6 百万円（予想は営業利益 5 百万円）、経常損失 6 百万円（予想は経常利益 3 百万円）及び親会社株主に帰属する四半期純損失 21 百万円（予想は親会社株主に帰属する四半期純損失 10 百万円）と計画を下回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、水産小売業界においては、例年、年末商戦の販売動向が大きく業績に影響を与え、現在これの見通しを行うことが困難であることから、業績が見通せる状況になり次第お知らせいたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上